

# 第2次

# 新見市総合振興計画

（人と自然が奏でる 安全・快適・情報文化都市）

岡山県 新見市  
(平成27年度～平成36年度)



## はじめに

わが国が人口減少社会を迎える中、人口減少に歯止めをかけるとともに、将来にわたって活力ある社会を維持していくため、「まち・ひと・しごと創生法」が、平成26年11月に制定されました。

また、「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」がとりまとめられ、東京一極集中の是正や地域特性を活かした地方の活性化などを国が支援することにより、活力ある社会の維持を目指す方向が示されました。

このような状況の中、本市においては「第2次新見市総合振興計画」を策定し、『人と自然が奏でる 安全・快適・情報文化都市』を将来都市像に掲げるとともに4つの基本目標を定め、今後10年間で本市が進むべき施策の方向をまとめました。

特に、本市の最重要課題である人口減少対策については、総合的かつ横断的な取組を推進し、人口3万人の維持を目標に全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様に一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画策定にあたり、市民アンケート調査やパブリックコメントなどを通して貴重な御意見をいただいた市民の皆様、アドバイザーとして御協力をいただいた岡山理科大学山口隆久教授、諮問した計画案について熱心に御審議いただきましたまちづくり審議会の皆様及び関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成27年3月

新見市長 石垣 正 夫

## 第1部 序論

第1章 本計画の概要	2
1. 計画の目的と役割	2
2. 計画の構成と期間	2
第2章 全国的な現状	4
1. 人口減少と少子高齢化の進行	4
2. 安全・安心への取組の強化	4
3. ライフスタイルの多様化	5
4. 情報化社会とグローバル化の進展	5
5. 地球環境問題への取組	5
6. 様々な主体による協働のまちづくり	6
7. 地方分権・地域自立・地域主権に向けた取組	6
第3章 新見市の現状	7
1. 新見市の概要	7
2. 人口構造	9
3. 産業構造	14
4. 新見市の特性	17
第4章 市民アンケート調査	18
1. 調査概要	18
2. 調査結果	18

## 第2部 基本構想

第1章 まちづくりの主要課題	24
1. 人口減少への対応と暮らしやすい環境づくり	24
2. 心と体の健康づくり	25
3. 次世代を担う子どもを育てる環境づくり	25
4. 既存の社会資本の再活用及び市街地と周辺地域の連携	25
5. 地場産業の振興と就業機会の拡大	26
6. 本市ならではの地域資源を活用した交流活動の推進	26
7. 一人ひとりの安心を支える協働のまちづくり	26
第2章 将来のまちの姿	27
1. まちづくりの方向性	27
2. 将来都市像	28
3. 基本目標	29
4. 計画の推進	32
5. 施策の体系	33

## 第3部 基本計画

第1章 重点施策	36
1. 重点施策の設定	36
2. 目標人口	36
3. キーワード	36
4. 重点施策の位置づけ	37
第2章 基本目標に掲げる施策	38
1. あたたかい「福祉のまち」	39
（1）保健・医療	39
（2）高齢者福祉	42
（3）児童福祉・子育て支援	44
（4）障がい者（児）福祉	47
（5）その他の福祉	49
2. はばたく「産業のまち」	51
（1）農業・水産業	51
（2）林業	53
（3）畜産業	55
（4）鉱工業	57
（5）商業	59
（6）観光	61
（7）雇用の創出	63
3. ゆたかな「文化のまち」	64
（1）学校教育	64
（2）生涯学習・スポーツ	66
（3）地域文化・文化財	68
（4）多様な交流	70
（5）人権の尊重・男女共同参画	71
4. かいてきな「環境のまち」	72
（1）道路	72
（2）公共交通	74
（3）水道・下水道	76
（4）情報・通信	78
（5）消防・防災・防犯	80
（6）その他の生活基盤	82
（7）生活・自然環境保全	84
（8）ごみ・し尿処理	85
第3章 まちづくりの進め方	86

## 第4部 資料編